

ウェブ会議にも 代替オプションを！

コミュニケーションの継続に備えるために、
Webex の良さをお伝えします

2023年5月25日

三菱電機システムサービス株式会社



注意事項

本資料の内容、データ・分析等は作成者が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。資料内容はそれぞれの作成基準日に基づくものであり現在とは異なる可能性があります。また、将来予告なく変更されることがありますので予めご了承ください。

※Cisco、Cisco Webexは、
米国およびその他の国におけるCisco Systems Inc.および関係会社の登録商標です。
※Microsoft、Microsoft Teamsは、
米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
※その他 記載されている会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

ミュート

参加者されている方のマイクは全員ミュートに設定されています

Q&A

質問がある場合はQ&Aをご利用ください



- (1) 画面右下の「... (パネルオプション)」を選択します。
- (2) 「Q&A」を選択します。
- (3) 質問をされる際は「すべてのパネリスト」宛を選択ください。

Slido

セミナー中にSlidoを実施します。
セミナー中の投票を開催致しますのでご回答願います。
Webex以外で参加の方は下記いずれかの方法でご参加ください。



QRコードを読み取り

<https://www.slido.com/> に
アクセス

イベントコード：2596707 を
入力して参加

URLへアクセス

本日のアジェンダ

- 01 さまざまなウェブ会議の選択肢
- 02 それぞれのウェブ会議サービスの特徴
- 03 なぜWebex ?
- 04 Webexの使い方
- 05 Webexだけの付加価値



さまざまな
ウェブ会議の選択肢

在宅勤務の普及により
さまざまなウェブ会議が登場

Microsoft Teams

Cisco webex

Zoom

Live On

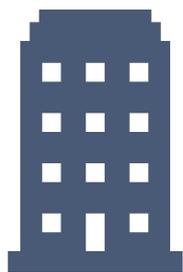
Google Meet

Chatwork

Slack



なぜウェブ会議が必要とされ、普及したのか



出勤

従来の働き方
1か所の職場へ全員が同時集まる



在宅勤務

コロナ禍によって急速に普及
自宅から業務対応を行う



レンタルオフィス

さらなる選択肢
職場や自宅以外の場所

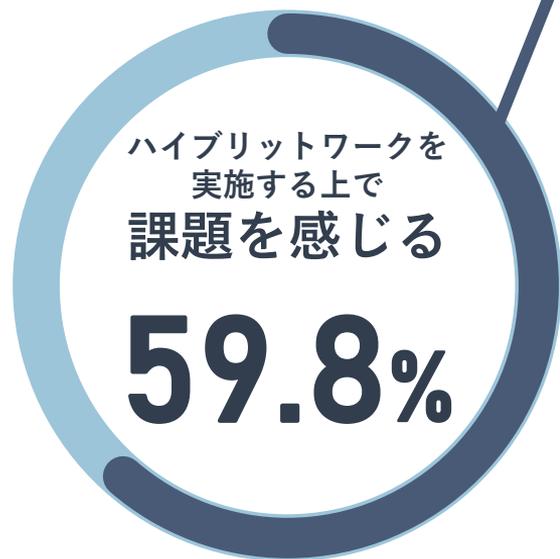
ハイブリッドワークや**フレキシブルオフィス**利用拡大など
多様で柔軟な働き方が求められている

働く場所のさらなる多様化

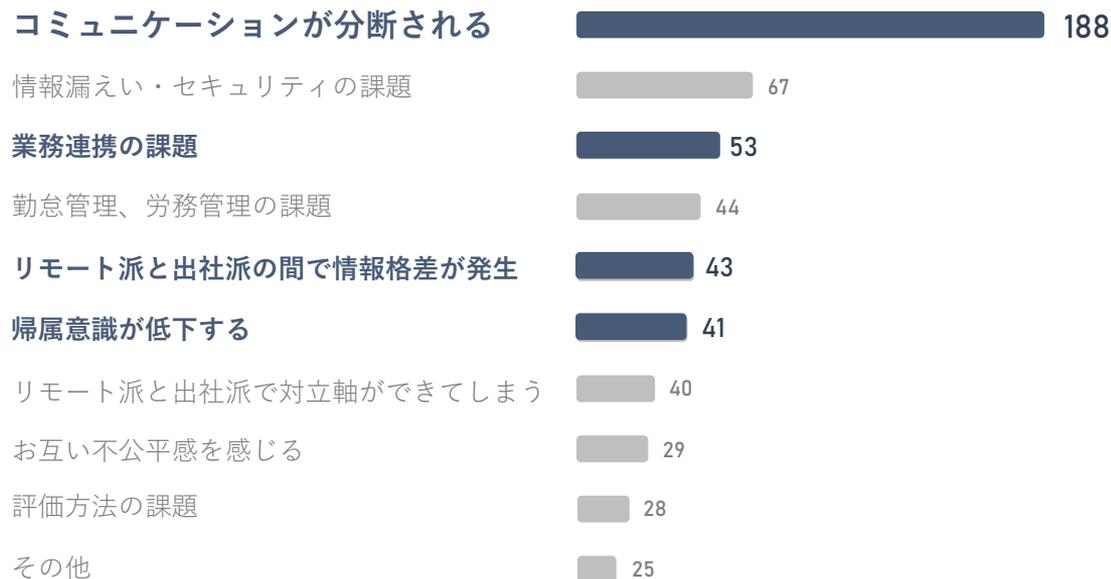


それぞれ自由な場所で働くため
コミュニケーションが継続できない場合がある

ハイブリットワークを実施の課題

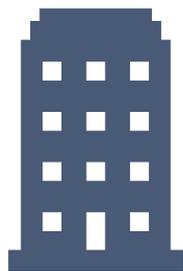


ハイブリットワークの課題詳細



…➔ コミュニケーションへの懸念が大きい

多様で柔軟な働き方に対応するために



出勤



在宅勤務



レンタルオフィス

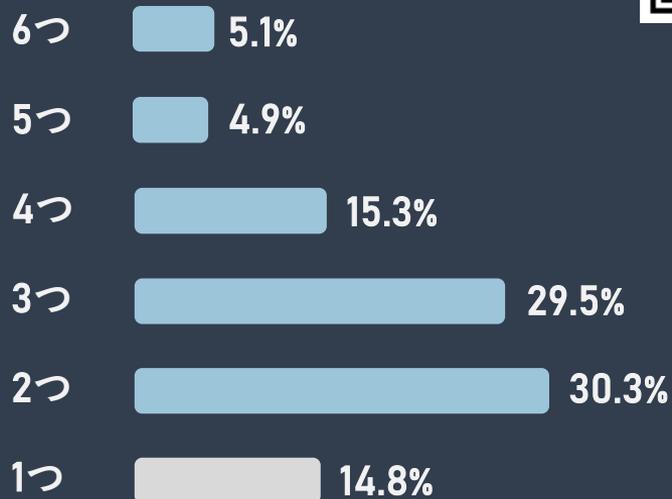


ウェブ会議の利用は必須

さまざまなウェブ会議の選択肢



ウェブ会議を
いくつ使っていますか？



85% ※ 2つ以上の
ウェブ会議を
利用する組織

複数のウェブ会議の利用は当たり前

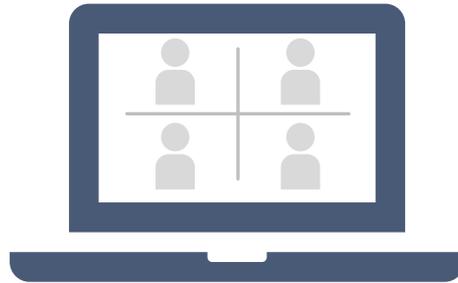
Microsoft Teams

Cisco webex

Zoom

LiveOn

Google Meet



Chatwork

Slack

複数のウェブ会議の使い分け



組織内の会議や打合せ



組織外の方と打合せ



ウェビナー

利用用途や目的に合わせて**最適なサービスを選択**
コミュニケーションを継続することが可能に



それぞれの ウェブ会議サービスの 特徴

ウェブ会議サービスの**特徴**

ウェブ会議サービスの
ウェビナー機能の比較

最適なサービスを選択するために
いくつかのウェブ会議をご紹介します

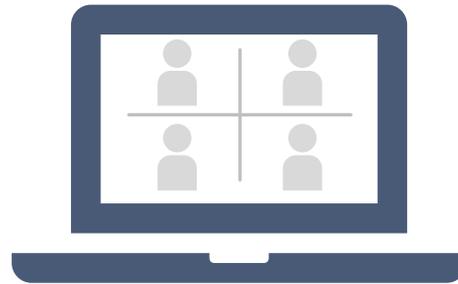
Microsoft Teams

Cisco webex

Zoom

LiveOn

Google Meet



Chatwork

Slack



どのサービスを利用したことがありますか？



Microsoft Teams

Zoom

Cisco webex

Google Meet



それぞれのウェブ会議サービスの特徴

Zoom



**操作性・通信品質が優れ、
臨場感を提供**

有償ライセンスで300名まで参加可能です。
ファイル共有やチャット機能、アンケートや
質疑応答機能などを利用できます。

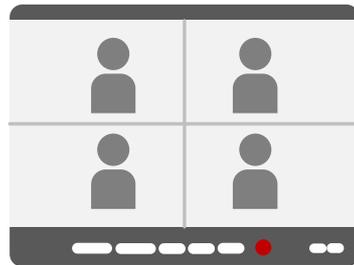
Microsoft Teams



**チャットや会議が利用できる
ビジネスチャットツール**

有償ライセンスで300名まで参加可能です。
Microsoft 365と連携し、
ファイルの同時編集や画面操作権限を付与し、
相手が操作などの機能を利用できます。

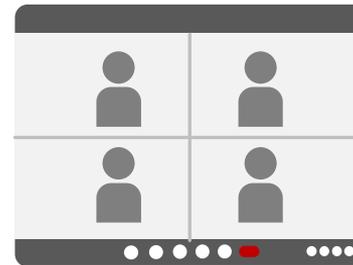
Cisco webex



**簡単に安全で臨場感のある
コミュニケーションを実現**

有償ライセンスで1000名まで参加可能です。
高品質な音声・映像だけでなく
さまざまなデバイスで参加もでき、基本機能は
もちろん投票や質疑応答などを利用できます。

Google Meet



**誰でも簡単に参加できる
シンプルなUIを提供**

有償ライセンスで250名参加可能で、
画面共有やドキュメントの同時編集などの
基本機能に加えさまざまな機能を利用できます。

それぞれのウェブ会議サービスの特徴

操作性・通信品質が優れ、臨場感を提供

シンプルな操作性や通信品質が優れているZoomの利用によって
離れている場所でも臨場感のあるミーティングを実現することができます

■ シンプルな使いやすさ

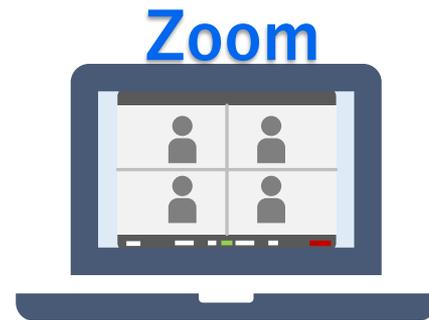
どのデバイスでもミーティングの開始、参加、スケジュール操作を
簡単に行うことができます。

■ 場所やデバイスを選ばず、参加可能

パソコン、モバイルや専用デバイスから参加できます。

■ コミュニケーションを促進させる機能を搭載

複数の参加者と共同で書き込める注釈機能や
コミュニケーションの活性化を図る
投票やリアクション機能などが搭載されています。



それぞれのウェブ会議サービスの特徴

チャットや会議が利用できるビジネスチャットツール

Microsoft Teamsはチャットだけでなく、会議や通話など幅広い機能を利用でき、多くの作業やコミュニケーションを実現できます

■ 場所にとらわれない会議やコミュニケーション

画面共有や背景変更などが利用できる会議だけでなく、ファイルを共同編集をリアルタイムで行うことができます。

■ 場所やデバイスを選ばず、参加可能

パソコン、モバイルや専用デバイスから参加できます。

■ コミュニケーションを円滑に行う役立つ機能

Microsoft Outlookからも簡単に会議を予約でき、会議開始前に出席者とのチャットをすることもできます。共有した資料などを共同で編集でき、リアルタイムでのコラボレーションを実現します。

Microsoft Teams



それぞれのウェブ会議サービスの特徴

簡単に安全で臨場感のあるコミュニケーションを実現

複数の第三者機関が認定する高いセキュリティをお手元のデバイスで簡単に利用できるのも、どなたとでもどこでも臨場感のあるコミュニケーションを実現できます。

■ 複数の第三者機関が認める高いセキュリティ

金融機関がコンピューターシステムを導入する際に指標とする「FISC」や、日本政府が活用するクラウドサービスのセキュリティを評価する「ISMAP」にも準拠しているため、高いセキュリティを保ちながらコミュニケーションが可能です。

■ 場所やデバイスを選ばず、参加可能

パソコン、モバイルや専用デバイスから参加できます。

■ コミュニケーションをワンメーカーで提供

Cisco webex は会議サービスの提供だけでなく、専用デバイスの提供もしているのも、互換性が高く、高品質・簡単な接続をご利用いただけます。
チャットやビジネスフォンも1つのアプリケーションで提供しているのも、コミュニケーション方法によるアプリの使い分けが不要となります。



それぞれのウェブ会議サービスの特徴

誰でも簡単に参加できるシンプルなUIを提供

わかりやすいシンプルなUI、ビジネス仕様のビデオ会議ツールを使用して、チームメンバーとコミュニケーションをとることができます。

■ 簡単に会議へ接続

会議を設定してからリンクを共有するだけで開始できます。
シンプルなUI、わかりやすい参加者管理者機能により、
複数人が参加する会議でも簡単に実現可能です。

■ 場所やデバイスを選ばず、参加可能

パソコン、モバイルや専用デバイスから参加できます。

■ さまざまなサービスと連携し、会議をスムーズに

Google WorkSpaceに統合されているため、
カレンダーの予定やメールやチャットから会議に参加します。
会議中のドキュメント共同編集やさまざまなサービスと連携でき、
状況に応じて機能を使い分けることができます。

Google Meet



それぞれのウェブ会議サービスの特徴^{※1}

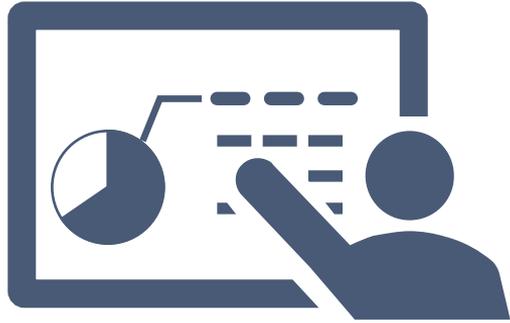
	Zoom	Microsoft Teams	Cisco webex	Google Meet
提供会社	Zoom Video Communications, Inc.	Microsoft Corporation	Cisco Systems G.K.	Google G.K.
最大接続人数	300名 ^{※2}	1,000名	1,000名	500名
最大接続時間	30時間	30時間	24時間	24時間
コンテンツ共有	○	○	○	○
録画	○	○	○	○
チャット	○	○	○	○
投票	○	○	○	○
Q&A	○	○	○	○
ブレイクアウトセッション	○	○	○	○
画面の操作権限付与	○	○	○	○
エンドツーエンド暗号化通信	○	○	○	○

※1 有償ライセンスの場合の最大接続人数 / 時間となります。

※2 最大接続人数を増やしたい場合には別途申請手続きなどが必要となります。

ウェビナー機能とは？

運営側



- 運営側から受講者側にビデオ映像や音声、コンテンツ共有などを配信します
- 直接会場まで足を運ばなくてもセミナーやイベントを開始・参加が可能です



受講者側

- 運営側
 - ウェビナーの計画から開始までを担当
 - ウェビナー内での発表者も含まれる
 - ビデオ映像や音声を受講者に配信する
- 受講者側
 - ウェビナーを視聴する
 - 基本的にビデオ映像や音声は配信されません

それぞれウェブ会議サービスのウェビナー機能の特徴

	Zoom	Cisco webex
最大接続人数 ※1	1,000名	1,000名
ライセンス有無	△ ※2	○
練習セッション(開始・利用)	△ ※3	○
招待メールの編集	×	○
ウェビナーへの登録	○	○
録画	○	○
チャット	○	○
投票	○	○
Q&A	○	○
レイアウト固定	○	○
出席者のレイアウト操作	×	○
ステージマネージャー	×	○
ブレイクアウトセッション	×	○
終了後のレポートの出力	○	○

※1 別途ライセンスをご購入もしくは申請いただけますと最大接続人数も変更されます。

※2 ご利用いただくには申請が必要となります。

※3 機能はありますが、Cisco Webexに比べて一部機能のみ利用できます。

それぞれのウェブ会議サービスの特徴を知ることによって



組織内の会議や打合せ



組織外の方と打合せ



ウェビナー

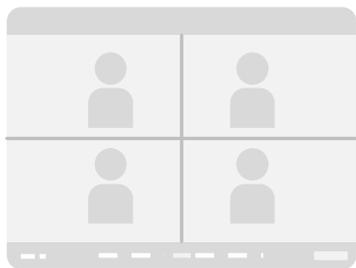
利用用途や目的に合わせて最適なサービスを選択し
より効果的なコミュニケーションを実現することができます



1つのウェブ会議サービスが利用できなくなっても
他のウェブ会議サービスを利用することで
コミュニケーションを継続

それぞれのウェブ会議サービスの特徴

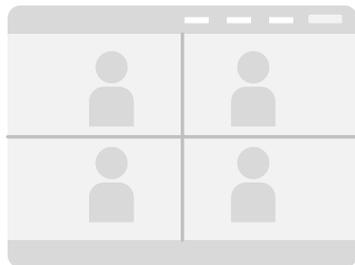
Zoom



操作性・通信品質が優れ、
臨場感を提供

有償ライセンスで500名まで参加可能です。
ファイル共有やチャット機能、アンケートや
質疑応答機能などを利用できます。

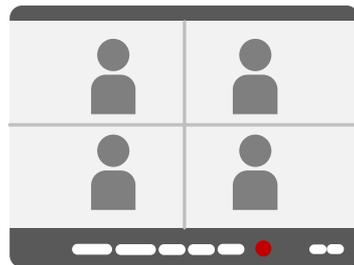
Microsoft
Teams



チャットや会議が利用できる
ビジネスチャットツール

有償ライセンスで300名まで参加可能です。
Microsoft 365と連携し、
ファイルの同時編集や画面操作権限を付与し、
相手が操作などの機能を利用できます。

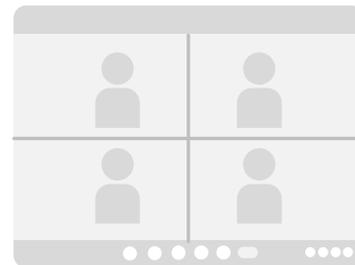
Cisco webex



簡単に安全で臨場感のある
コミュニケーションを実現

有償ライセンスで1000名まで参加可能です。
高品質な音声・映像だけでなく
さまざまなデバイスで参加もでき、基本機能は
もちろん投票や質疑応答などを利用できます。

Google Meet



誰でも簡単に参加できる
シンプルなUIを提供

有償ライセンスで250名参加可能で、
画面共有やドキュメントの同時編集などの
基本機能に加えさまざまな機能を利用できま
す。

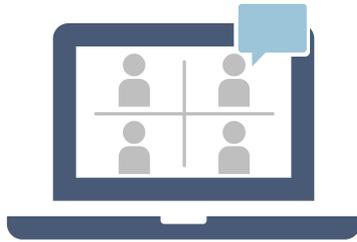


Cisco webexってなに？



Cisco webex

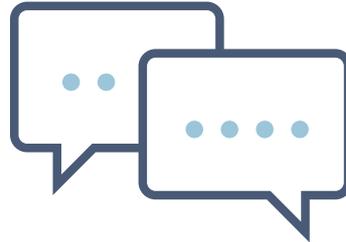
1つのアプリケーションで誰とでも多様なコラボレーションを可能に



Meeting

どこからでもミーティングに参加

対面でやり取りしているような没入感に加え、多彩な機能を搭載しており生産性向上に手助けをします。利用シーンに合わせてサービスを選択可能です。



Messaging

いつでもメッセージのやり取りを

組織内だけでなく、組織外の人ともメッセージやファイルを共有。効率性が高く作業を進められます。



Calling ※

オフィスの固定電話をもっと自由に

オフィスの固定電話を持ち出せる。簡単につながるクラウド電話。多様なデバイスから利用でき、どこにいても利用可能です。



数あるツールのなかで

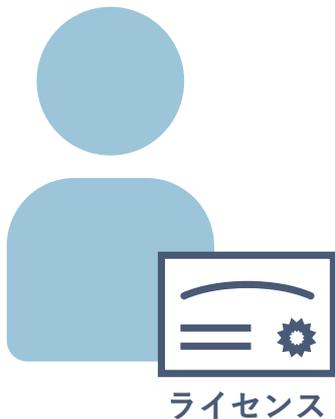
なぜ Webex ?

Point

1. **1アカウント**で
さまざまなサービスを利用できる
2. 自由度の高い
Webex Webinars
3. **セキュリティ**が高く
第三者機関の認証を取得
4. **他システム**との柔軟な**連携**

Point 1.

1アカウントでさまざまなサービスを利用



Webex Meetings



安全で信頼性の高いオンライン会議
場所、言語に関係なく誰もが参加

Webex Webinars



出席者同士の
プライバシーに配慮する必要がある
セミナー形式のイベント開始に特化

Webex Training



シンプルなオンライン学習を提供
受講者の参加管理をしやすく
トレーニングの対象範囲を拡張

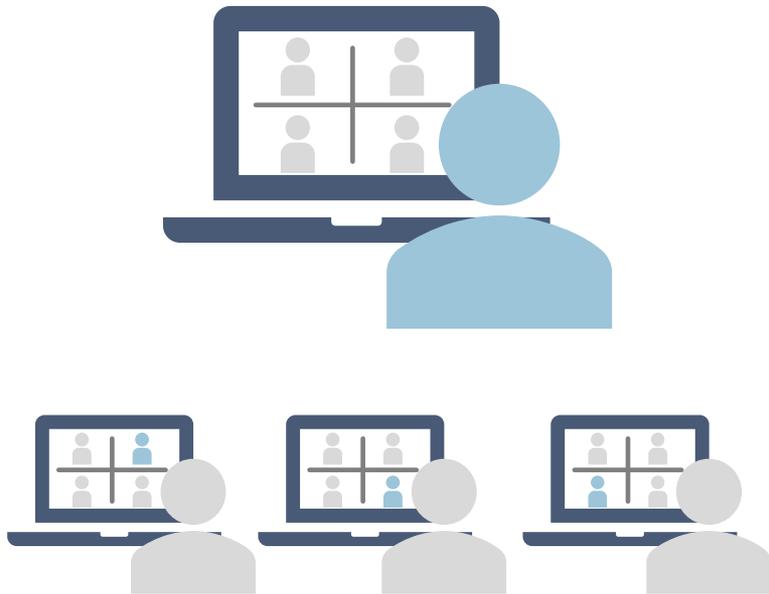
Webex Support



顧客へのリアルタイムの操作により
迅速なカスタマーサービスと
サポートを提供

追加のライセンスや申請手続きは不要で即時に利用できます

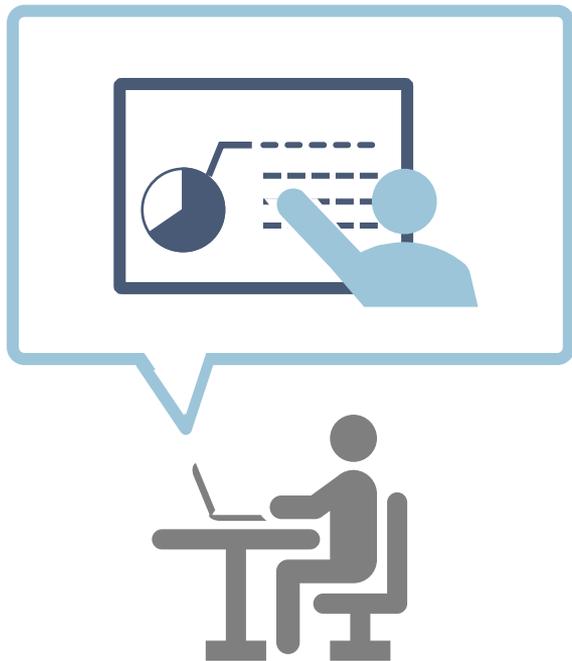
Point 1.



Webex Meetings

- 参加者同士、名前と顔を公開
- 自由に発言が出来る相互コミュニケーション
- 複数対複数で会話を行う
- ビデオ会議端末で会議が可能
- 最大1000名接続可能

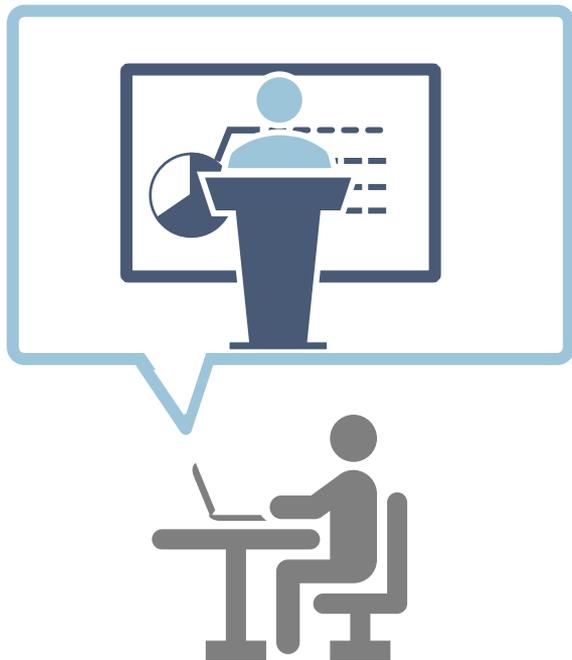
Point 1.



Webex Webinars

- 参加者同士の顔や名前は非公開
- 視聴者は自由に発言、資料共有などにはできない
- 主催者側が一方向に発言する形
- ビデオ会議端末で配信も可能
- ライセンスによって最大接続数が変わる

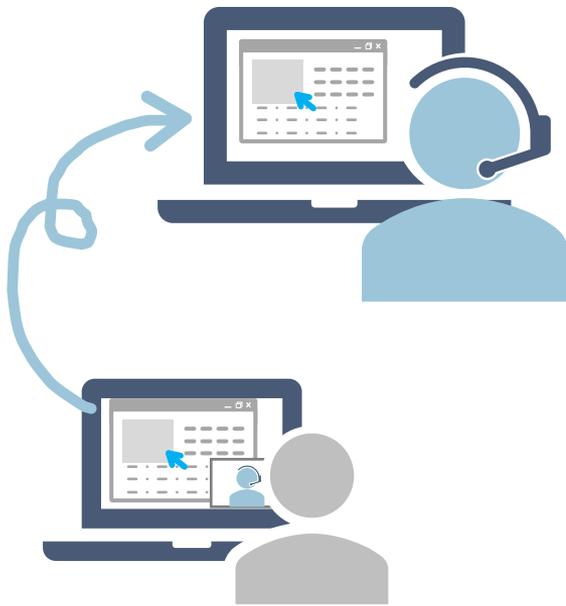
Point 1.



Webex Training

- どこにいても授業可能
- 録画配信でオンデマンド学習
- リアルな授業を想定した機能
(テスト/グループワーク/レポート)
- ラボ環境の提供が可能

Point 1.

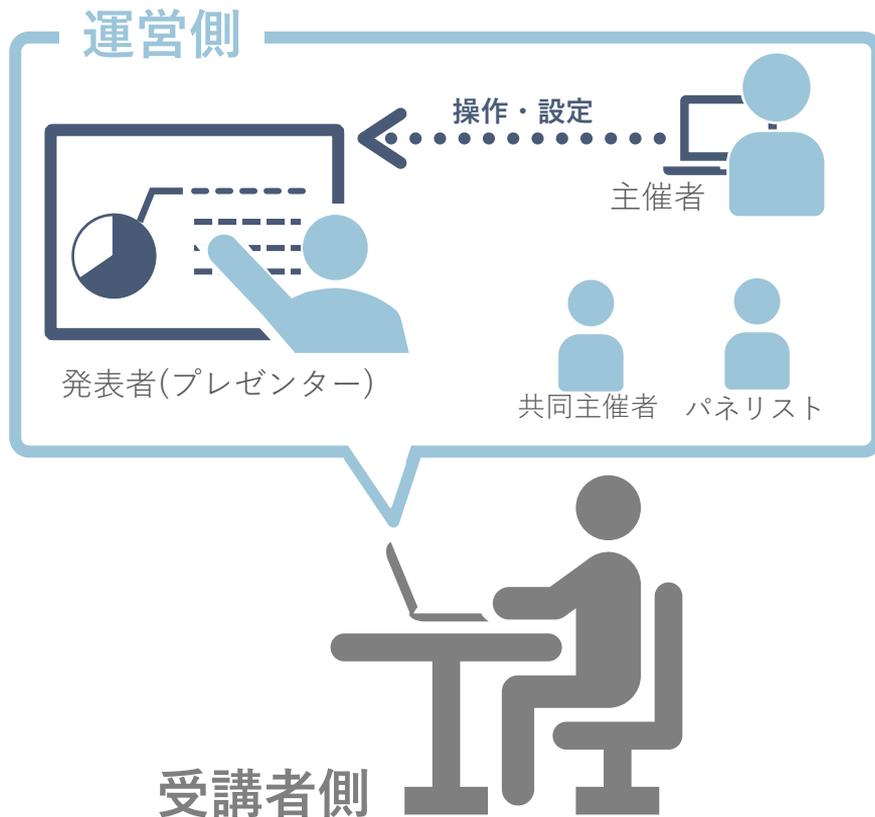


Webex Support

- リモートアクセスで円滑に作業
- 相手の画面表示の確認やデスクトップ制御が可能
- 権限を付与してもらい、相手のパソコンに対してさまざまな操作が可能
- セッションに参加するだけでリアルタイムにサポートを行える

Point 2.

自由度の高いWebex Webinars



出席者同士のプライバシーに配慮する必要があるセミナー形式のイベントを開始することに特化したサービスとなります

- 運営側が受講者側に対して映像や音声を配信します
- 受講者同士の名前や顔(映像)は非公開です
- 受講者は自由に発言やコンテンツ共有などの操作はできません
- 運営側は与えられた役割によって実施できる操作が異なります

Point 2.

自由度の高いWebex Webinars

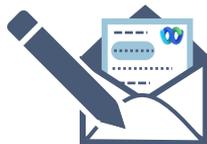
開始や運営に便利な機能を紹介！

登録フォーム



ウェビナーへの
登録フォームをカスタマイズ

招待メールの編集



受講者やパネリストに送られる
招待メールの内容やデザインを編集

練習セッション



ウェビナーの開始時間前に
受講者には運営側とは
違う映像を表示し、運営側では
資料などの事前確認を実施可能

ステージマネージャー



背景やロゴ、
名前ラベルなどを設定し、
ウェビナーをデザインすることで
効果的なウェビナーを実施

レイアウト変更



ウェビナーを視聴しやすいように
レイアウトを変更可能
運営側からレイアウト固定も可能

終了後のレポート



ウェビナーに参加した
受講者の情報や
投票結果、Q&Aなどを確認

Point 2.

自由度の高いWebex Webinars

登録フォーム

Cisco webex
ウェビナー

2023年5月25日(木)
11:00 - 12:00

主催者: テストユーザー

ウェビナーに登録

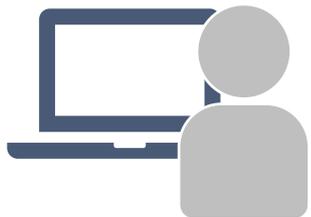
登録

*名前

*メール

会社名

登録

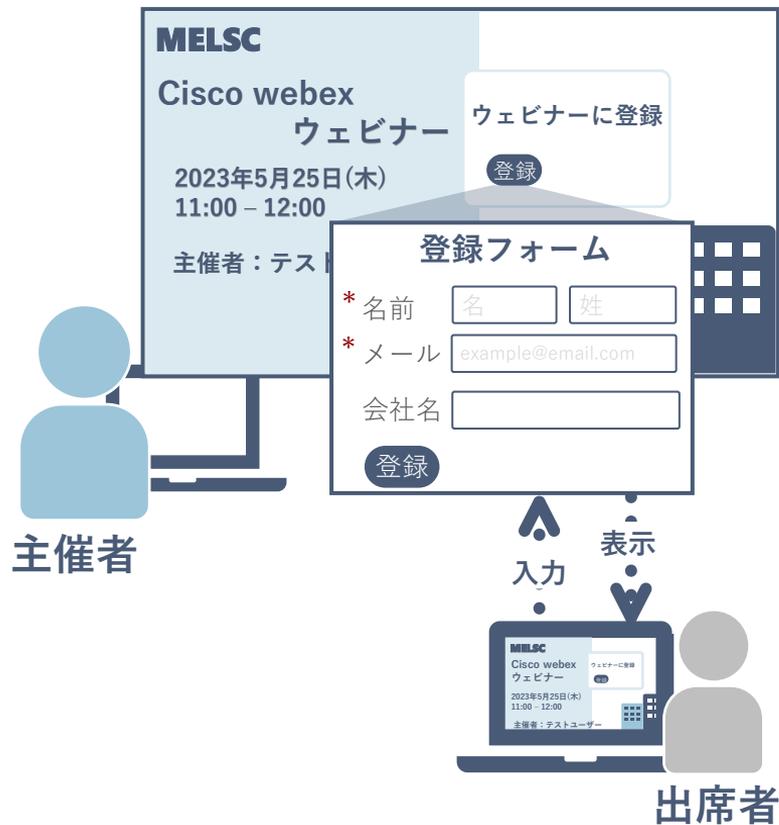


出席者

- ウェビナーに参加するために **出席者に登録を要求** できます。
- 知りたい出席者の情報を **登録フォームで設定** し、出席者に入力してもらうことができます。
- **登録ページのカスタマイズ** によってより効果的なウェビナーへとつながります。

Point 2.

自由度の高いWebex Webinars



登録フォーム

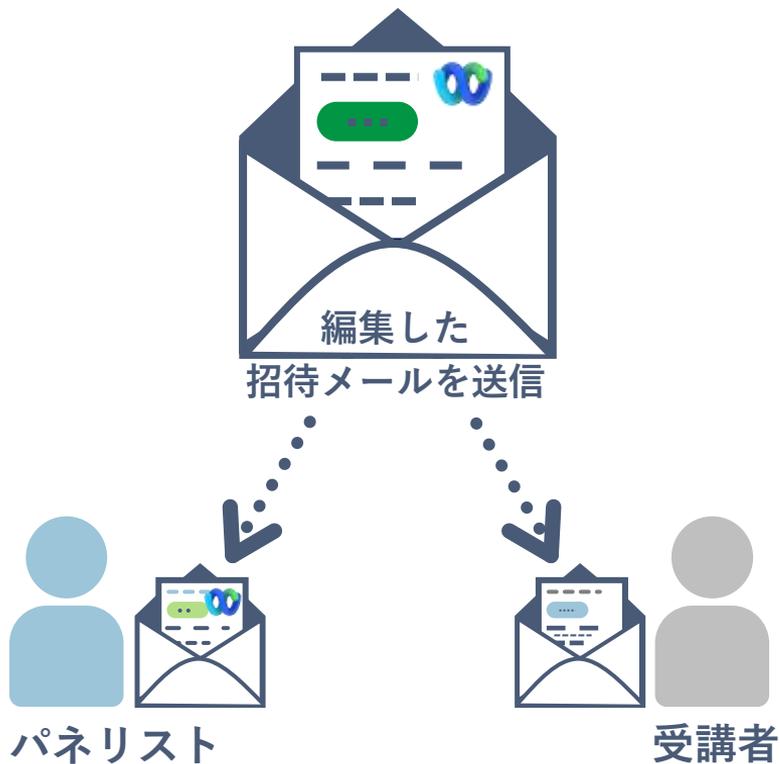
設定内容

- 1 **登録フォーム**
登録フォームをカスタマイズします
 - 2 **ルール**
登録承認ルールや登録ID、登録者数を設定します
 - 3 **ページのカスタマイズ**
登録ページをカスタマイズします
- テーマ** 登録ページの色合いを変更します
 - ロゴ** 登録ページのロゴを設定します
 - 背景** 登録ページの背景を設定します
 - 色合い** 文字やボタンの色を設定します

Point 2.

自由度の高いWebex Webinars

招待メール



- 運営側は受講者などに送る招待メールを自由にカスタマイズすることができます。
- 招待メールに含めたい内容などを追記可能です。
- HTML / プレーンテキストの2種類のメールを編集できます。
- 既存のメールに戻すこともできるため、特別なウェビナーとの使い分けができます。

Point 2.

自由度の高いWebex Webinars

招待メール



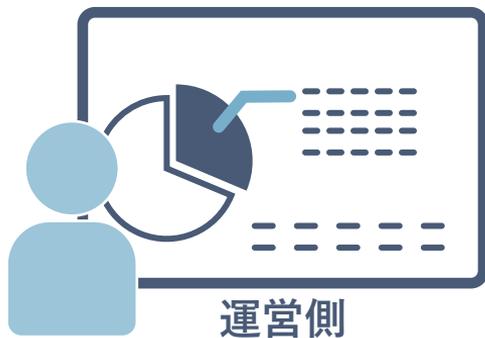
設定内容

- 1 **メールテンプレート**
編集したいメールテンプレートを選択します
- 2 **送信メールの形式**
編集したいメール形式を選択します
- 3 **差出人情報と件名**
差出人名、返信メールアドレス、件名を編集します
- 4 **ロゴ**
パネリストやレイアウトを設定、表示を固定します。
- 5 **メール本文**
メール本文を編集します

Point 2.

自由度の高いWebex Webinars

練習セッション

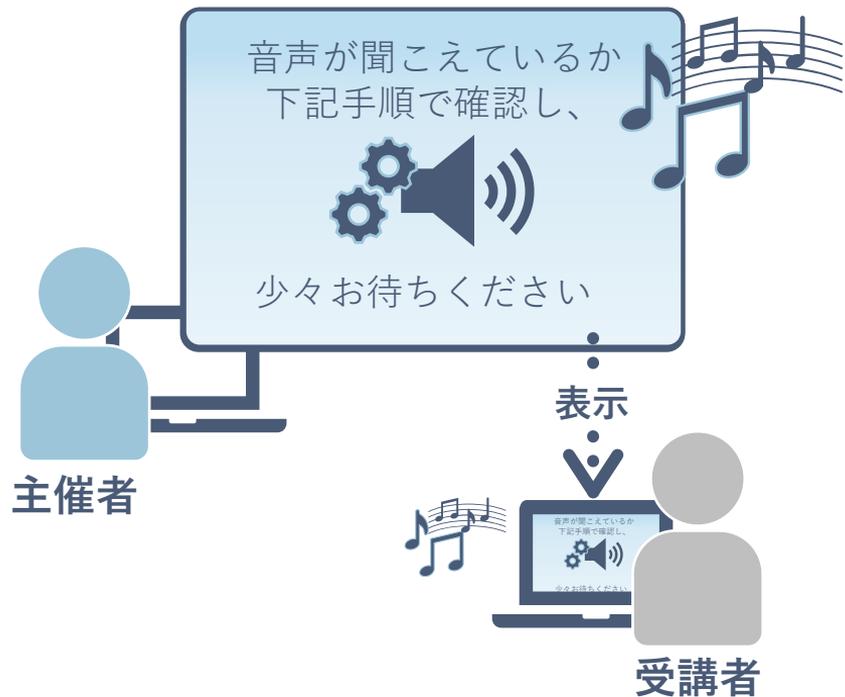


- 運営側はウェビナー開始時間前に
リハーサルを実施することができます。
- 練習セッションが有効だと
開始時間前に受講者がウェビナーに接続しても
映像や音声は受講者には確認されません。
- 受講者に表示したい画像やメッセージ、
BGMなどを**自由に設定**できます。

Point 2.

自由度の高いWebex Webinars

練習セッション



設定内容

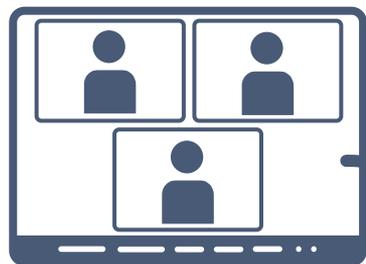
- 1 **背景**
受講者に表示する画面の背景を設定します
- 2 **メッセージ**
メッセージを表示、内容を設定します
- 3 **BGM**
BGMを設定します

設定した内容は受講者に表示

Point 2.

自由度の高いWebex Webinars

ステージマネージャー



設定前



設定後

- ウェビナーの画面を自由にカスタマイズが可能です。
- ウェビナー画面の背景やロゴの設定やカスタマイズした名前ラベルを利用できます。
- ステージマネージャーを利用することによってより効果的なウェビナーの開催に貢献します。

Point 2.

自由度の高いWebex Webinars

ステージマネージャー



設定内容

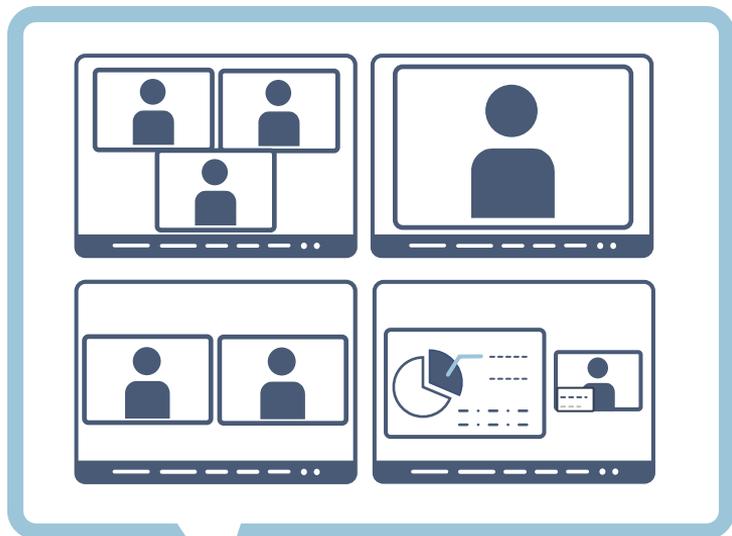
- 1 **背景**
画面の背景を設定します
- 2 **ロゴ**
画面上部表示するロゴを設定します
- 3 **名前ラベル**
画面表示される運営側の名前ラベルを設定します
- 4 **レイアウト**
パネリストやレイアウトを設定、表示を固定します

主催者のレイアウトを
受講者のレイアウトに同期、固定できます

Point 2.

自由度の高いWebex Webinars

レイアウト

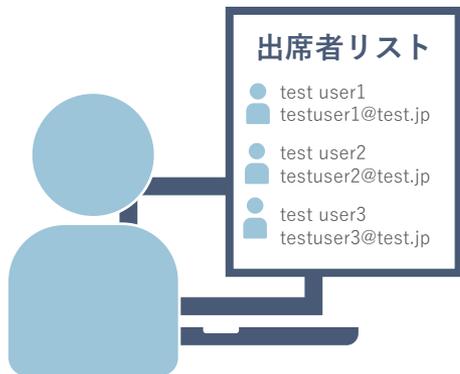


- 受講者は視聴しやすいように自由にレイアウトを変更ができます。
- 運営側から受講者に対してレイアウトを固定できます。レイアウトを固定すると受講者は変更できなくなります。
- 運営側の操作によって特定のパネリストやプレゼンターを常に表示することが可能です。

Point 2.

自由度の高いWebex Webinars

終了後のレポート



- 終了後にウェビナーの情報を **レポート** で確認できます。
- **ファイル出力** することでウェビナーの詳細を収集します。
- レポートはアンケートの結果や、録画、チャットや投票などを確認できます。

自由度の高いWebex Webinars

終了後のレポート

設定内容



ファイル出力



アンケート結果

1

検索

録画の視聴や出力したいレポートがある
ウェビナーを開催した期間から検索します

2

選択

検索結果からウェビナーを選択します

3

確認

ウェビナーの情報が表示されますので、
確認したい項目を選択します
ファイルを出力することができます

Point 3.

セキュリティが高く第三者機関の認証を取得



- 高度なセキュリティオプションやプライバシー機能によって**安全を確保**
- すべての通信は**強力な暗号化**された経路を介して行われます
- セキュリティに対して配慮されており、さまざまな**認証やプログラム**を取得しています。

Point 3.

各種認証プログラム等の取得

セキュリティとプライバシーの認定



- SOC2 Type II と SOC 3
- ISO 27001 / 27017 / 27018
- ISO 9001
- Cloud Computing Compliance Controls Catalogue (C5)
- FedRAMP
- **ISMAP** (Information system Security Management and Assessment Program)

政府情報システムのためのセキュリティ評価制度※

適合企画

- HIPAA
- GDPR
- FERPA
- COPPA
- CCPA

政府が活用するクラウドサービスのセキュリティを評価する制度。政府機関等におけるクラウドサービスの導入にあたり、情報セキュリティ対策が十分になされている、一定のセキュリティ基準をクリアしたクラウドサービスが登録される。

➡ **ISMAPに登録されると信頼性及び
セキュリティレベルが高いサービスの証明に**

Point 3.

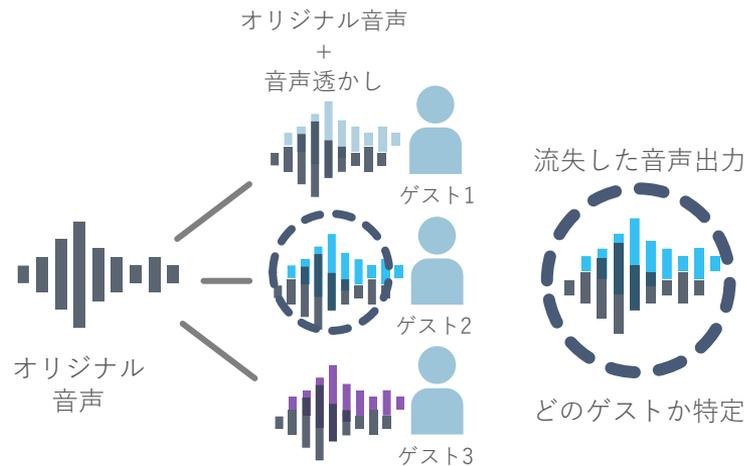
高度なセキュリティ機能



セキュリティコード

なりすまし攻撃から安全を確認

参加者全員が同じセキュリティコードを持っていることを確認し、なりすまし攻撃から保護が可能。会議にユーザが参加するたびにセキュリティコードは変更される。



音声すかし

会議の録音漏洩した際、録音した人を特定

エンドポイントデバイスごとに異なる音声すかしが付与され、録音された音声流失した際に会議、参加者、デバイスで録音されたものなのか瞬時に確認可能。

Point 4.

他システムとの柔軟な連携



- 開始中に**アプリを起動し、利用**できます
- アプリを利用することによって**効果的な会議やウェビナー**の開催に役立ちます
- 主催側と参加者側の意思疎通を図る手助けをします

Point 4.

他システムとの柔軟な連携

Slido

- 運営側と受講者側とのギャップを埋め、**最大の効果を引き出しやすくなります**
- 開始中に**Q&Aや投票機能を使用**できます
- さまざまな投票機能を搭載しています
- 投票やクイズなど**開始**し、**リアルタイム**で**結果を表示**することができます





Webexの使い方

サインイン

スケジュール

開始 / 参加

開始中の操作

開始後の操作

サインイン

スケジュール

開始 / 参加

開始中の操作

開始後の操作

利用手順

1

起動

WebexアプリもしくはWebex サイトを起動します

2

認証情報

メールアドレスとパスワードを入力します

3

サインイン

サインインします

サインイン

スケジュール

開始 / 参加

開始中の操作

開始後の操作

利用手順

1

新規作成

WebexアプリもしくはWebex サイトのスケジュールを新規作成します

2

基本情報

タイトル、開始日時、参加パスワードを選択します

α

詳細情報

スケジュールする際に詳細情報を設定します
例)自動録画、登録、ブレイクアウトセッションなど

3

スケジュール

設定できたらスケジュールを完了します。

サインイン

スケジュール

開始 / 参加

開始中の操作

開始後の操作

利用手順

1

選択

開始したい会議やウェビナーを選択します

2

確認

音声や映像を事前に確認します

3

開始

「開始」を選択し、会議やウェビナーを開始します

サインイン

スケジュール

開始 / 参加

開始中の操作

開始後の操作

利用手順

1

選択

運営側から送付されたURLを選択します

2

情報の入力

メールアドレスと表示名を入力します

3

確認

音声や映像を事前に確認します

4

参加

音声や映像を確認し、会議やウェビナーに参加します



Webexだけの付加価値

なぜ選ばれているのか？

Point

1. ウェブ会議から
専用デバイスまで
ワンメーカーで提供
2. マルチクラウド接続が可能

Point 1.

ウェブ会議から専用デバイスまでワンメーカーで提供

ウェブ会議



Cisco webex

+

専用デバイス



Cisco Device

同じメーカーが提供しているので
ウェブ会議と専用デバイスの互換性が高く、**さまざまなシーンで利用可能**

Point 1.

ウェブ会議から専用デバイスまでワンメーカーで提供

Cisco Device

オフィス

会議室/オフィスワーク向け



Cisco Room
シリーズ



Cisco Board
シリーズ



Cisco Room
Panorama

リモート

在宅勤務/個人ワーク向け



Cisco Desk Mini



Cisco Desk



Cisco Desk Pro

高品質の音声とビデオ映像による臨場感
会議室・働く環境に合わせられるラインナップを提供

Point 1.

生産性をさらにもっと上げる機能を紹介



■ 高品質な音声

その場にいるかのような音声、AIによるノイズ除去

- ▶ ノイズキャンセリング

■ AIによる映像の最適化

話者の自動追尾、人を基準したフレーム調整、自動フレーミング

- ▶ ピープルフォーカス / フレームレイアウト

■ 利便性を高める会議機能

利用される方の操作や体験を手助けするような機能を提供

- ▶ リアクションと挙手 / 自動翻訳*と字幕

※自動翻訳機能は有償オプションとなります。

Point 2.

マルチクラウド接続が可能

Webex

Google Meet



Microsoft Teams ※2

Zoom

Cisco Deviceを使えば
1つだけじゃない、さまざまなウェブ会議へ接続

Point 2.

マルチクラウド接続が可能

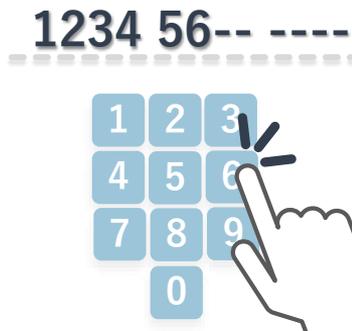
1台あればZoomやWebexなど
さまざまウェブ会議への接続が簡単に

■ ボタン1つで参加※



会議室に紐づいた
Cisco Deviceを選択して
会議を予約すると参加ボタンが表示します
ボタンを選択するだけで会議に簡単に参加できます

■ 番号入力で参加※



それぞれのウェブ会議のアイコンを選択し、
招待メールに表示されている
会議番号を入力して会議に参加します



※Google Meet とZoom は「番号入力で参加」のみ対応しております



まとめ

最適なウェブ会議の選択が重要

- 働き方が多様化しているなかコミュニケーションの継続が必要
- 利用用途や目的に合わせてウェブ会議を選択することが重要



Cisco webex は選択すべき 多様な特徴を提供している

- 開始/運営に便利な機能や強固なセキュリティを提供している
- 他メーカーより柔軟性が高いWebex Webinars を申請無く利用可能

他にはない強みでワンランク上の コミュニケーションを実現

- ウェブ会議だけでなく、ビデオデバイスを提供ワンメーカーですべてが揃う
- Cisco のビデオデバイスなら他のウェブ会議にも参加可能

参考資料

■ Webex Meetings

<https://help.webex.com/ja-jp/landing/ld-nyw95a4-WebexMeetings/Webex-Meetings>

■ Webex Webinars

<https://help.webex.com/ja-jp/landing/ld-7srjxs-WebexWebinars/Webex-Webinars>

■ 東京大学 オンライン授業・Web会議ポータル

Utelecon Webex

<https://utelecon.adm.u-tokyo.ac.jp/webex/>

情報システムゼミ「Webexセミナー」(2022年2月18日)スライド資料

<https://utelecon.adm.u-tokyo.ac.jp/webex/#情報システムゼミ>

[webexセミナー2022年2月18日スライド資料](#)

情報システムゼミ「Webex Webinars セミナー(基礎編)」(2022年10月14日)スライド資料

<https://utelecon.adm.u-tokyo.ac.jp/webex/#情報システムゼミ>

[webex-webinars-セミナー2022年10月14日スライド資料](#)

■ アンケート回答のお願い

ウェビナー退出時にアンケートが表示されます。
ご回答をお願い致します。